

# あゆむ

認知症の人とあゆむ会

〒026-0052 岩手県釜石市小佐野町 3-9-1  
事務局：はまゆり在宅介護支援センター内  
TEL：0193-25-0650/Fax：0153-23-1415

## 認知症介護シンポジウム開催

認知症の人とあゆむ会研修会の認知症介護シンポジウムが12月17日、アミーガはまゆり地域交流スペースで行なわれました。まず始めに、釜石市地域包括支援センター保健師の澤田アキ子氏より「釜石市の認知症対策と家族介護の現状」というテーマで基調講演をして頂きました。認知症の患者を早期発見、早期対応するために、徘徊高齢者SOSネットワーク、認知症の人とあゆむ会の後方支援、介護家族や高齢者の相談、家族介護教室等、様々な施策に取り組んでおり、大変心強いという印象を受けました。



基調講演に続き「介護事業所から見た認知症の在宅ケア」と題しシンポジウムを開催しました。釜石の介護サービス事業所より4名の方に参加して

頂き、認知症の方への接し方やそれを支えるご家族への支援等、大変参考になるお話を頂きましたので下記にてご紹介いたします。

○ニチイ釜石ヘルパー 工藤真由美氏

ご家族には抵抗する人も、ヘルパーには穏やかで支援が上手く行くケースがある。

○フレールはまゆりデイケア 菊池博昭氏

認知症の方の趣味や仕事歴等を聞き出し、利用中に楽しんでもらえるよう工夫している。

○仙人の里ショートステイ 鹿野正治氏

気持ちよく泊まって頂けるよう、職員間で利用者の生活状況等の情報の共有をしている。

○小規模多機能ホームやかた 松田宇善氏

通いをベースに泊まり・訪問を行い、利用者のご家族のニーズに即対応できるようにしている。(以上要点のみ抜粋)

### ミニ講座

## 認知症の中核症状と周辺症状

認知症の症状を大きく分けると、中核症状と周辺症状の2つがあります。

中核症状は、記憶障害、時間や場所が分からない、計算や判断ができないなど認知症の中心となる症状で、殆どの人にみられます。

これに対し周辺症状は、抑うつ状態、幻覚、妄想、徘徊、昼夜逆転などの心理症状や行動の異常で、症状は出る人と出ない人がいます。

中核症状は認知症初期から少しずつ進行していくのに対し、周辺症状は進行時期により姿を変えます。初期は不安や気分の沈み込みが多くみられ、中等度になると幻覚や妄想など、高度では失禁や徘徊などが目立つようになります。

症状が悪化する要因として、水分不足、便秘、発熱、薬の副作用などの身体的要因、性格、不安、ストレスなどの心理的要因、周囲の音、光、空間の広がりなどの環境的要因、介護者の関わり方などの人的要因が挙げられます。

## ◆トピック◆ 復興フォーラムに参加して

11月25日“復興・共生フォーラム in 釜石”に参加させて頂きました。さわやか福祉財団理事長堀田力氏の「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」という基調講演の後、住民参加型のまちづくりについて話し合いがなされ、誰もが住み慣れた地域で尊厳ある暮らしができるよう、行政と医療、福祉関係者そして地域の方々で支えあって行くことが大切であるという結論に達しました。

<記事：事務局 平松由賀子>

### \*\*\*\*\* 活動予定 \*\*\*\*\*

☆ つどい定例会 (対象：正会員・準会員)

・ 1月23日(水) 13:30~15:00

※ 会場：小佐野コミュニティ3階

☆ 小規模定例会 (対象：正会員のみ)

・ 2月21日(木) 13:30~14:00

・ 3月21日(木) 13:30~14:30

※ 会場：小佐野コミュニティセンター1階

~来年も宜しくお願い致します~

